

浜田市行財政改革実施計画

(令和 4 年度～令和 7 年度)

令和 4 年 3 月

浜 田 市

目次

I	はじめに	…P	2
II	実施計画(個票)について	…P	4
1	将来を見据えた行政サービスの再構築	…P	9
	(1)市民との協働によるまちづくり		
	(2)スリムで機能的な行政の構築		
	(3)自治体 DX の推進		
	(4)人材育成等の推進		
2	公共施設マネジメント	…P	23
	(1)公共施設再配置実施計画の推進		
	(2)インフラ資産等の長寿命化対策		
3	持続可能な財務体質への転換	…P	31
	(1)財政健全化の推進		
	(2)特別会計等の経営健全化		
	(3)自主財源の確保		

I はじめに

1 趣旨

浜田市行財政改革実施計画(令和 4 年度～令和 7 年度)(以下「実施計画」という。)は、令和 3 年 10 月に浜田市行財政改革推進委員会からの答申を受けて策定した「浜田市行財政改革大綱」を具体化するための計画です。

当市では市町村合併以降、不断の行財政改革に取り組み、一定の成果をあげています。(1-(1)参照)。

一方で、市として取り組むべき多くの課題を抱える中、経費縮減を主眼とした行財政改革だけでは限界です。

人口減少という将来を見据え、労働力の減少を補う新技術の活用に挑戦するなど事務効率化と市民サービスの両立を図る「将来を見据えた行政サービスの再構築(基本方針1)」に取り組むとともに、市民の安全安心なサービス提供に向けた施設規模の最適化など「公共施設マネジメント(基本方針2)」にも取り組まなければなりません。

そして、合併優遇措置の終了などの課題に対しては、自主財源の確保をはじめとした「持続可能な財務体質への転換(基本方針3)」を図っていかねばなりません。

大綱に掲げる「浜田市総合振興計画の推進」、「次世代を担う子どもたちの将来のため」という目的を実現するため、3つの基本方針に沿って、重点的に全54項目(財政効果見込額 約 11 億 3,000 万円)を推進します(1-(2)参照)。

(1) 市町村合併以降の行財政改革

第 1 期(平成 17 年度～平成 22 年度) 財政効果額 92 億円

第 2 期(平成 23 年度～平成 27 年度) 財政効果額 21 億円

第 3 期(平成 28 年度～令和 3 年度) 財政効果額 32 億円

⎧	総人件費の抑制	(38 億円)	⎥	計 145 億円
	施設運営や事務事業の見直し	(77 億円)		
	自主財源の確保	(30 億円)		

(2) 実施計画の項目数及び財政効果見込額

項目数及び財政効果見込額

基本方針・取組項目	継続	新規	合計	効果額見込(千円)
1 将来を見据えた行政サービスの再構築	16	11	27	671,634
(1)市民との協働によるまちづくり	5	5	10	5,494
(2)スリムで機能的な行政の構築	8	1	9	658,000
(3)自治体DXの推進	2	4	6	8,140
(4)人材育成等の推進	1	1	2	0
2 公共施設マネジメント	5	9	14	165,096
(1)公共施設再配置実施計画の推進	5	2	7	165,096
(2)インフラ資産等の長寿命化対策	0	7	7	0
3 持続可能な財務体質への転換	10	3	13	292,021
(1)財政健全化の推進	3	1	4	87,137
(2)特別会計等の経営健全化	3	2	5	0
(3)自主財源の確保	4	0	4	204,884
計	31	23	54	1,128,751

※財政効果額見込額は、理論値を含む。

(参考)旧計画からの継続分について

項目	項目数a	終了b	統合c	継続分 a-b-c
1-(1) スリムな行政の構築	38	25	2	11
1-(2) 市民との協働によるまちづくり	15	8	1	6
2-(1) 公共施設マネジメント	20	12	1	7
2-(2) 財政健全化の推進と自主財源の確保	14	7	0	7
	87	52	4	31

2 推進期間

実施計画の推進期間は、令和4年度から令和7年度までの4年間とします。

3 進捗管理・公表

この実施計画に掲げた各項目については、学識経験者や公募市民等で構成された「浜田市行財政改革推進委員会」及び「浜田市議会」へ定期的に進捗状況を報告し、ご意見を改革の推進に生かします。

4 実施計画の見直し

この実施計画は、社会情勢の変化や法改正等及び毎年度の進捗管理等の状況に応じて、実施項目・内容・進捗指標等を見直し、時代やニーズに沿った計画となるよう努めます。

II 実施計画(個票) について

実施計画は、その項目ごとに「取組期間」、「概要」、「工程(年次計画)」、「数字による進捗指標」、「財政効果見込額」等を定めます。

なお、「工程」については、以下の凡例に沿って記載します。

■ 実施計画(個票)における工程管理(凡例)

調査研究	当該事項の情報(他市動向等)を収集し、調べて内容を明らかにする。
方針決定	調査研究等をもとに具体的な検討に入るか否かを決定する。
検討	実施すべき内容、時期等具体的な内容を考える。
試行	制度等の実施、運用に向けて、試みを行う。
導入	新しい制度等を取り入れる。
実施	当該事項を具体的に執り行う。
公表	広く世間に発表する。
推進	積極的に行動して物事を進行させる。
継続(→)	以前から行っている制度等を続ける。
見直し	これまでの制度等が適正か否かを検討し、改める。

1 将来を見据えた行政サービスの再構築

(1) 市民との協働によるまちづくり

テーマ	柱	No	項目名	新規	該当ページ	財政効果見込額	備考
1	(1)	1	協働のまちづくりの推進(地区まちづくり推進委員会の設立推進)		9	-	地区まちづくり推進委員会組織率(80.4%→90%)
1	(1)	2	まちづくりセンターの検証	○	9	-	R4~R5 検証
1	(1)	3	まちづくり総合交付金の検証	○	10	-	R5検証
1	(1)	4	指定管理者制度の効率的な運営		10	-	
1	(1)	5	公民連携手法の導入検討	○	11	-	下水道整備でのDB方式を検討
1	(1)	6	公募委員の推進、審議会等委員体制の見直し		11	-	
1	(1)	7	投開票事務従事経費の縮減		12	3,834千円	外部人材従事者効果額
1	(1)	8	放課後児童クラブの効率的運営		12	1,660千円	事務職員人件費削減効果額
1	(1)	9	不燃ごみ処理場の外部委託	○	13	-	
1	(1)	10	浜田浄苑の外部委託	○	13	-	R5外部委託を目指す。

小計 5,494千円

(2) スリムで機能的な行政の構築

テーマ	柱	No	項目名	新規	該当ページ	財政効果見込額	備考
1	(2)	1	定員適正化計画の管理・推進		14	658,000千円	【理論値】常勤職員人件費(消防除く)削減効果額
1	(2)	2	適切な給与水準の維持		14	-	県内8市平均以下を維持 ラスパイレス指数R2.97.7
1	(2)	3	時間外勤務の抑制		15	-	平均53,000時間/年→ R7.51,000時間/年
1	(2)	4	現業業務の見直し		15	-	
1	(2)	5	組織機構の見直し		16	-	R6抜本改正を検討
1	(2)	6	ひゃこるネットみすみの効率的運営		16	-	職員数 R3.2.4人役→R6.0人役
1	(2)	7	浜田市消防団の再編		17	-	
1	(2)	8	浜田市教育文化振興事業団のあり方見直し		17	-	
1	(2)	9	任意協議会等の見直し	○	18	-	

小計 658,000千円

(3) 自治体DXの推進

テーマ	柱	No	項目名	新規	該当 ページ	財政効果見込額	備考
1	(3)	1	ICTを活用した業務最適化の推進		19	8,140千円	【理論値】時間効果額(@2,200円/時間)
1	(3)	2	業務システムの最適化		19	-	期間中 5システムの最適化を実施
1	(3)	3	オンライン(電子)申請の拡充	○	20	-	電子申請 R3.0手続き →R7.26手続きへ拡充
1	(3)	4	SNS活用による行政情報の発信	○	20	-	SNSフォロワー増加
1	(3)	5	マイナンバーカードの交付促進	○	21	-	カード普及率 R3.43%→R7.70%
1	(3)	6	情報システムの耐災害性の向上	○	21	-	

小計 8,140千円

(4) 人材育成等の推進

テーマ	柱	No	項目名	新規	該当 ページ	財政効果見込額	備考
1	(4)	1	新たな人材育成基本方針等の策定と同方針に基づく人事管理		22	-	
1	(4)	2	職員情報リテラシーの向上	○	22	-	

2 公共施設マネジメント

(1) 公共施設再配置実施計画の推進

テーマ	柱	No	項目名	新規	該当ページ	財政効果見込額	備考
2	(1)	1	公共施設再配置実施計画の推進		23	165,096千円	維持管理費削減効果額
2	(1)	2	コミュニティ活用施設のあり方見直し	○	23	-	
2	(1)	3	学校給食施設の統合		24	-	
2	(1)	4	公立幼稚園の統合		24	3,000千円	維持管理費削減効果額 ※NO2-(1)-1の内数
2	(1)	5	公共施設への再生可能エネルギー活用及び省エネ設備等導入検討	○	25	-	
2	(1)	6	指定管理者制度導入施設の見直し【あさひやすらぎの家】		25	-	
2	(1)	7	災害公営住宅の譲渡		26	-	

小計 165,096千円

(2) インフラ資産等の長寿命化対策

テーマ	柱	No	項目名	新規	該当ページ	財政効果見込額	備考
2	(2)	1	学校施設長寿命化の推進	○	27	-	
2	(2)	2	水道施設の維持更新計画の策定、見直し及び推進	○	27	-	
2	(2)	3	下水道施設(農業集落排水含む)長寿命化の推進	○	28	-	
2	(2)	4	農道、林道橋個別施設計画に基づく計画的な調査点検	○	28	-	
2	(2)	5	インフラ資産(トンネル、都市公園、橋梁、横断歩道橋)長寿命化の推進	○	29	-	
2	(2)	6	公営住宅等長寿命化の推進	○	29	-	
2	(2)	7	エコクリーンセンター長寿命化計画に基づく基幹的設備改良工事	○	30	-	

3 持続可能な財務体質への転換

(1) 財政健全化の推進

テーマ	柱	No	項目名	新規	該当ページ	財政効果見込額	備考
3	(1)	1	スクラップ・フォー・ビルドによる事業推進	○	31	85,800千円	
3	(1)	2	中期財政計画に基づく事業実施		31	-	
3	(1)	3	自治体健全化法への対応		32	-	実質公債費比率 R3_11.2→R7_9.9
3	(1)	4	広島プロジェクト推進事業費の見直し		32	1,337千円	R3年度予算と各年度計画の差異

小計 87,137千円

(2) 特別会計等の経営健全化

テーマ	柱	No	項目名	新規	該当ページ	財政効果見込額	備考
3	(2)	1	(国保)保健事業の推進	○	33	150千円	【参考額】
3	(2)	2	(国保)ジェネリック医薬品の普及		33	7,084千円	【参考額】ジェネリック医薬品活用に伴う医療費抑制効果額
3	(2)	3	水道経営戦略の見直し	○	34	-	
3	(2)	4	下水道事業(公共、農集、漁集)の経営健全化		34	5,952千円	【参考額】使用料収入の増加額
3	(2)	5	三隅地区終末処理場の統廃合		35	33,996千円	【参考額】維持管理費削減効果額

(3) 自主財源の確保

テーマ	柱	No	項目名	新規	該当ページ	財政効果見込額	備考
3	(3)	1	市有財産の利活用		36	199,700千円	財産の売却、新規貸付収入
3	(3)	2	使用料及び手数料の見直し		36	-	
3	(3)	3	市税の収納率向上		37	5,184千円	【理論値】
3	(3)	4	ふるさと寄附の推進		37	-	R4~R7 4年間で50億円

小計 204,884千円

総計 1,128,751千円

1	(1)	1	
項目名	協働のまちづくりの推進(地区まちづくり推進委員会の設立推進)		
担当部署	部	課	取組期間
	地域政策部	地域活動支援課	R4 ~ R7

取組概要						
<p>・地区まちづくり推進委員会未設立の地区に対し、地域の実情に応じた組織化への支援を行う。 ・浜田市協働のまちづくり推進条例及び浜田市協働のまちづくり推進計画に基づき、まちづくりフォーラムや研修会等を開催し、市民及び職員の意識の醸成を図る。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		推進	推進	推進	推進	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
組織率(%)	80.4	82	86	88	90	

1	(1)	2	新規
項目名	まちづくりセンターの検証		
担当部署	部	課	取組期間
	地域政策部	まちづくり社会教育課	R4 ~ R5

取組概要						
<p>・協働のまちづくり検討部会において、まちづくりセンターの検証を行い、令和6年度以降の方向性を定める。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		検証	検証	-	-	

1	(1)	3
---	-----	---

新規

項目名	まちづくり総合交付金の検証		
担当部署	部	課	取組期間
	地域政策部	地域活動支援課	R4 ~ R7

取組概要						
<p>・各団体の活動実績や交付金の支出状況等の調査を行い、まちづくり総合交付金制度が有効的に活用されているかの検証を行う。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		継続(→)	検証	継続(→)	継続(→)	

1	(1)	4
---	-----	---

項目名	指定管理者制度の効率的な運営		
担当部署	部	課	取組期間
	総務部	行財政改革推進課	R4 ~ R7

取組概要						
<p>・公募による事業者選定の推進 ・指定管理者制度運用ガイドラインの改訂 ・効率的な制度運営に向けた調査・研究</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		継続(→)	継続(→)	継続(→)	継続(→)	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
公募施設数／総施設数	27/64					

1 (1) 5

新規

項目名	公民連携手法の導入検討		
担当部署	部	課	取組期間
	総務部、上下水道部	行財政改革推進課、下水道課	R4 ~ R7

取組概要						
・効率的かつ効果的な公共サービスの提供を図るため、新たな公民連携手法を検討する。 (下水道整備でのDB方式を検討)						
※公民連携(PPP…パブリック・プライベート・パートナーシップ):民間と行政が連携して公共サービスの提供を行う仕組み。公共施設整備におけるDB(デザイン・ビルド)方式や運営までを任せるDBO(デザイン・ビルド・オペレーション)方式等が含まれる。						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		検討	導入	継続(→)	継続(→)	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
のべ公民連携導入事業数(件)	0	0	1	1	1	

1 (1) 6

項目名	公募委員の推進、審議会等委員体制の見直し		
担当部署	部	課	取組期間
	総務部	行財政改革推進課 他	R4 ~ R7

取組概要						
・「附属機関等の設置及び構成員の専任等に関する指針」に基づき、審議会委員等の公募を推進するとともに、同指針による多選、重複などの取り決めについて再度周知していく。 ・各審議会等委員の女性参画率向上のため、「浜田市男女共同参画推進計画」に基づいた取り組みを進める。						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		実施	継続(→)	継続(→)	継続(→)	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
公募委員数(人)	8					

1	(1)	7	
項目名	投開票事務従事経費の縮減		
担当部署	部	課	取組期間
	総務部	選挙管理委員会事務局	R4 ~ R7

取組概要						
・非正規職員、外部人材(大学生・シルバー人材センター等)の積極的活用。						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		推進	推進	検討	推進	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
外部人材従事者数(人)	50	60	70	0	100	
財政効果額(見込)(千円)		R4	R5	R6	R7	
外部人材従事者効果額	単年	1,000	1,167	0	1,667	
	累計	1,000	2,167	2,167	3,834	

1	(1)	8	
項目名	放課後児童クラブの効率的運営		
担当部署	部	課	取組期間
	健康福祉部	子育て支援課	R4 ~ R7

取組概要						
・現在、直営で実施している放課後児童クラブについて、順次民間委託を進める。						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		実施	実施	実施	実施	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
外部委託数/クラブ総数	7/20	9/20	9/20	9/20	9/20	
財政効果額(見込)(千円)		R4	R5	R6	R7	
事務職員人件費(@2,700千円) 削減効果額	単年	415	415	415	415	
	累計	415	830	1,245	1,660	

1	(1)	9
---	-----	---

新規

項目名	不燃ごみ処理場の外部委託		
担当部署	部	課	取組期間
	市民生活部	環境課	R4 ~ R7

取組概要						
<p>・安定した施設の運営管理を行い、市民サービスの向上を図るためには、専門性の高い民間事業者への業務委託が望ましい。</p> <p>・また、現職員の退職年度や他部署の現業職員の配置状況を踏まえながら、行政事務のスリム化やコストの削減を図るとともに、施設の安定的な運営管理を目的として、外部委託を目指す。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		調査研究	検討	継続(→)	継続(→)	

1	(1)	10
---	-----	----

新規

項目名	浜田浄苑の外部委託		
担当部署	部	課	取組期間
	市民生活部	環境課	R4 ~ R7

取組概要						
<p>・安定した施設の運営管理を行い、市民サービスの向上を図るためには、専門性の高い民間事業者への業務委託が望ましい。</p> <p>・また、現職員の退職年度や他部署の現業職員の配置状況を踏まえながら、行政事務のスリム化やコストの削減を図るとともに、施設の安定的な運営管理を目的として外部委託を目指す。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		調整	外部委託	継続(→)	継続(→)	

1	(2)	1	
項目名	定員適正化計画の管理・推進		
担当部署	部	課	取組期間
	総務部	人事課	R4 ~ R7

取組概要						
<p>・平成30年度に策定した定員適正化計画に基づき、退職者の3分の2採用(技能労務職の不採用、消防職除く)により、令和10年4月1日の常勤職員数(消防除く)の目標値を463人とする。 ・また、公務員の定年引上げに係る法改正の制度趣旨を踏まえた定員計画を検討する。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		継続(→)	継続(→)	継続(→)	継続(→)	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
職員数(人)	520	508	498	491	487	
財政効果額(見込)(千円)		R4	R5	R6	R7	
【理論値】 常勤職員人件費(消防除く)削減額	単年	92,000	157,000	203,000	206,000	
	累計	92,000	249,000	452,000	658,000	

1	(2)	2	
項目名	適切な給与水準の維持		
担当部署	部	課	取組期間
	総務部	人事課	R4 ~ R7

取組概要						
<p>・国人事院勧告及び島根県人事委員会勧告を踏まえ、勧告された内容を検討し、給与改定を行う。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		実施	実施	実施	実施	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
ラスパイレス指数(行政職)	R2:97.7	県内市平均以下	県内市平均以下	県内市平均以下	県内市平均以下	

1	(2)	3	
項目名	時間外勤務の抑制		
担当部署	部	課	取組期間
	総務部	人事課	R4 ~ R7

取組概要						
・時間外勤務の上限規制(原則月45時間、年360時間)を踏まえ、管理職等による業務の進捗管理や適切な時間外勤務命令を徹底し、時間外勤務を抑制する。						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		実施	実施	実施	実施	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
時間外勤務時間(時間)	平均:53,000	52,500	52,000	51,500	51,000	

1	(2)	4	
項目名	現業業務の見直し		
担当部署	部	課	取組期間
	総務部	人事課 他	R4 ~ R7

取組概要						
・退職不採用の方針の下、現業業務の整理と職員の再配置の検討を進めていく。対象の業務(環境・道路パトロール、学校用務、マイクロバスの運行等)運営について、可能な業務から外部化や非常勤化を進めていく。						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		継続(→)	継続(→)	継続(→)	継続(→)	

1	(2)	5
項目名	組織機構の見直し	
担当部署	部	課
	総務部	行財政改革推進課 他
		取組期間
		R4 ~ R7

取組概要						
<p>・毎年、各部の主管課長を部員とした組織機構部会を開催し、各部の状況をきちんと把握したうえで、次年度の組織機構の見直しを図る。</p> <p>・また、事務事業量調査結果及び定年引上げに伴う定員管理等を踏まえ、支所体制も含めた抜本的な組織改正を検討していく。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		実施	実施	抜本改正	実施	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
課数/係数	71/156	スリム化	→	→	→	

1	(2)	6
項目名	ひゃこるネットみすみの効率的運営	
担当部署	部	課
	三隅支所	防災自治課 他
		取組期間
		R4 ~ R7

取組概要						
<p>・ケーブルテレビ局を統合することにより、職員、会計年度職員の人員が削減できる。</p> <p>※正規職員1人役+会計年度任用職員2人(0.7人役×2)</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		推進	統合	継続(→)	継続(→)	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
職員数(人役)	2.4	2.4	1.7	0	0	

1 (2) 7

項目名	浜田市消防団の再編		
担当部署	部	課	取組期間
	消防本部	警防課	R4 ~ R7

取組概要						
<p>・消防団施設のあり方検討会において、組織の編成、車庫、車両の適正な配備を検討し、持続可能な消防団組織となるよう見直しを図る。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		実施	検討	検討	検討	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
消防団車庫の廃止数	3	1	0	4	1	

1 (2) 8

項目名	浜田市教育文化振興事業団のあり方見直し		
担当部署	部	課	取組期間
	教育部	文化スポーツ課	R4 ~ R7

取組概要						
<p>・公益財団法人浜田市教育文化振興事業団の組織体制、職員数のあり方等を検討するとともに収支赤字となっている施設の経営改善を検討し、見直しを行う。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		検討	検討	検討	見直し	

1	(2)	9
---	-----	---

新規

項目名	任意協議会等の見直し		
担当部署	部	課	取組期間
	総務部	行財政改革推進課、協議会所管課	R4 ~ R5

取組概要						
<p>・条例や規則等に基づかない任意の協議会等(地区まちづくり推進委員会の構成団体を除く)のうち、市の関与の高いものについて、実態調査を行う。 ・あわせて、所期の目的が達成されたもの、地域ごとに設置してあり統合が可能なもの等について統廃合を推進する。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		実態把握	見直し			
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
任意協議会等の設置数						

1	(3)	1
---	-----	---

項目名	ICTを活用した業務最適化の推進		
担当部署	部	課	取組期間
	総務部	総務課、行財政改革推進課	R4 ~ R7

取組概要

・議事録作成支援システムやRPA等をはじめとしたICT(情報通信技術)を活用し、業務効率の最適化を目指す。

※RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション):機械による処理の自動化

取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		実施	検討	検討	検討	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
のバ業務削減時間(時間)	0	700	1,000	1,000	1,000	
財政効果額(見込)(千円)		R4	R5	R6	R7	
【理論値】時間効果額 (時給換算 @2,200円/時間)	単年	1,540	2,200	2,200	2,200	
	累計	1,540	3,740	5,940	8,140	

1	(3)	2
---	-----	---

項目名	業務システムの最適化		
担当部署	部	課	取組期間
	総務部	総務課	R4 ~ R7

取組概要

・国の業務システム標準化、共通化の動向を注視しながら、各種システムの新規構築や更新のタイミングにおいて、業務内容、規模、システム構成などを見直し、適切な規模と構成のシステムにすることで、運用効率と費用面で優れた形に最適化する。

取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		実施	継続(→)	継続(→)	実施	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
のバ実施件数(件)	0	3	3	3	5	

1	(3)	3
---	-----	---

新規

項目名	オンライン(電子)申請の拡充		
担当部署	部	課	取組期間
	総務部	総務課	R4 ~ R7

取組概要						
・マイナンバーカードの電子証明書を利用してオンラインで申請ができる環境を構築し、対象業務を拡充していく。						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		実施	推進	継続(→)	継続(→)	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
電子申請 導入手続数(手続)	0	15	26	26	26	

1	(3)	4
---	-----	---

新規

項目名	SNS活用による行政情報の発信		
担当部署	部	課	取組期間
	地域政策部	政策企画課	R4 ~ R7

取組概要						
・現在、防災、広報、定住等、様々な行政情報についてSNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)を活用し発信を行っている。引き続き、各部署が情報発信を行う選択肢の一つとしてSNSを考慮できるよう、各課にSNSの種類・機能・有用性を定期的に周知し、活用するよう促していく。						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		推進	推進	推進	推進	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
SNSフォロワー増加率	1	1.05	1.1	1.15	1.2	

1	(3)	5	新規		
項目名	マイナンバーカードの交付促進				
担当部署	部		課		取組期間
	市民生活部		総合窓口課		R4 ~ R7

取組概要						
<p>・ほとんどの市民がマイナンバーカードを取得することを目的とし、マイナンバーカード取得のため市民への周知、取得促進を図るため、休日窓口の実施、まちづくりセンターや商業施設等で出張申請受付を行い、マイナンバーカードのメリット(保険証利用、新型コロナワクチン接種証明書、e-tax等)を積極的に案内し、取得を促す。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		実施	実施	実施	実施	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
マイナンバーカード普及率(%)	43	50	55	65	70	

1	(3)	6	新規		
項目名	情報システムの耐災害性の向上				
担当部署	部		課		取組期間
	総務部		総務課		R4 ~ R7

取組概要						
<p>・情報システムを災害に強い構成に変更することや、バックアップの拡充、災害時に必要となるICT機器の整備など災害を意識して情報システムを整備していく。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	合計
実施計画		実施	実施	実施	実施	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
災害を意識した情報システムの整備件数	0				5	

1	(4)	1	
項目名	新たな人材育成基本方針等の策定と同方針に基づく人事管理		
担当部署	部	課	取組期間
	総務部	人事課	R4 ~ R7

取組概要						
<p>・持続可能なサービス提供体制を実現するために、人材をマネジメントする視点に立った人材育成基本方針等を策定し、同方針に基づいて、人事評価等の制度の効果的活用、新たな人事制度の調査研究・実行により戦略的に人事管理に取り組む。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	合計
実施計画		調査研究	導入	実施	継続(→)	

1	(4)	2	新規
項目名	職員情報リテラシーの向上		
担当部署	部	課	取組期間
	総務部	総務課	R4 ~ R7

取組概要						
<p>・ICTを活用した業務の省力化や新たな住民サービスを検討できる職員を育成するため、職員研修などを実施する。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	合計
実施計画		実施	実施	実施	実施	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
職員向け情報関連研修の実施件数	3	4	4	4	4	

2	(1)	1	
項目名	公共施設再配置実施計画の推進		
担当部署	部	課	取組期間
	総務部	行財政改革推進課	R4 ~ R7

取組概要						
<p>・第2期公共施設再配置実施計画の進捗管理を実施することにより、公共施設の適正配置を推進する。 (期間中の再配置) 三隅デイサービスセンター(R5) 雇用促進住宅(R6) 等</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		継続(→)	継続(→)	継続(→)	継続(→)	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
公共施設 延床面積(m ²)	370,047	369,374	362,669	339,798	331,578	
財政効果額(見込)(千円)		R4	R5	R6	R7	
維持管理費削減額	単年	156	16,889	72,286	75,765	
	累計	156	17,045	89,331	165,096	

2	(1)	2	新規
項目名	コミュニティ活用施設のあり方見直し		
担当部署	部	課	取組期間
	総務部	行財政改革推進課 他	R4 ~ R7

取組概要						
<p>・地元利用が中心となる「コミュニティ活用施設」等について、普通財産化を検討する。 (検討施設) くゞ会館、エクス和紙の館、縁の里地域振興施設、山ノ内農作業管理休養施設</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		検討	検討	実施	実施	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
のべ見直し施設数		0	0	2	2	

2	(1)	3	
項目名	学校給食施設の統合		
担当部署	部	課	取組期間
	教育部	教育総務課	R4 ~ R7

取組概要						
<p>・学校給食施設の統合について、まず、三隅地域の自校方式給食施設(三隅小、岡見小、三隅中)からセンター方式への移行を検討をするため、今後、保護者等の説明会や施設改修費用の積算を実施する。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		検討	検討	検討	検討	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
学校給食施設(箇所数)	7	7	7	7	7	

2	(1)	4	
項目名	公立幼稚園の統合		
担当部署	部	課	取組期間
	教育部	教育総務課	R4 ~ R5

取組概要						
<p>・令和5年4月に公立幼稚園4園(うち1園休園中)を1園に統合する。統合後の園舎は、当面の間、現在の長浜幼稚園園舎を使用する予定。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		継続(→)	統合	-	-	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
公立幼稚園数(園)	4	4	1	1	1	
財政効果額(見込)(千円)		R4	R5	R6	R7	
維持管理費削減額	単年	0	1,000	1,000	1,000	
	累計	0	1,000	2,000	3,000	

2 (1) 5

新規

項目名	公共施設への再生可能エネルギー活用及び省エネ設備等導入検討		
担当部署	部	課	取組期間
	市民生活部	環境課	R4 ~ R7

取組概要						
<p>・カーボンニュートラルを目指して、各部署が所管する施設の新築又は改修に伴い、再生可能エネルギーの活用及び省エネ設備等の導入について検討するよう全庁的に呼びかける。</p> <p>・環境課は施設所管部署からの相談を受入れ、補助金制度の情報提供を行うなど、活用・導入を後押ししていく。</p> <p>※カーボンニュートラル:温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		指針策定	推進	継続(→)	継続(→)	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
再生可能エネルギー活用公共施設数	0	1	2	3	4	

2 (1) 6

項目名	指定管理者制度導入施設の見直し【あさひやすらぎの家】		
担当部署	部	課	取組期間
	旭支所	市民福祉課	R4 ~ R7

取組概要						
<p>・指定管理者である旭福祉会と譲渡に向け協議を行ってきたが、経営が厳しいことや令和4年度より施設整備の更新計画もあり、令和5年度からの譲渡が困難であるため、再度指定管理を継続させてほしいと回答を受けた。</p> <p>・次期指定期間の終了年度(令和7年度)までの譲渡に向けて協議を継続する。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		継続(→)	継続(→)	継続(→)	見直し	

2	(1)	7	
項目名	災害公営住宅の譲渡		
担当部署	部	課	取組期間
	都市建設部	建築住宅課	R4 ~ R4

取組概要						
<p>・入居者の取得意向を確認し、令和4年度中の譲渡を検討する。 ・取得意向がない場合は、用途廃止・解体を検討する。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		実施	-	-	-	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
進捗状況(%)	20	100				

2	(2)	1
---	-----	---

新規

項目名	学校施設長寿命化の推進		
担当部署	部	課	取組期間
	教育部	教育総務課	R4 ~ R7

取組概要						
<p>・令和2年度末に浜田市立小中学校統合再編計画(案)を策定し、現在、決定に向け取り組んでいる。これに伴って学校長寿命化計画を修正するとともに、今後計画に基づき施設の長寿命化を推進していく。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	合計
実施計画		検討	実施	実施	実施	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
長寿命化計画に基づく改修件数	0	0	4	4	4	

2	(2)	2
---	-----	---

新規

項目名	水道施設の維持更新計画の策定、見直し及び推進		
担当部署	部	課	取組期間
	上下水道部	工務課	R4 ~ R7

取組概要						
<p>・現在、令和元年度に策定した「浜田市上水道事業施設耐震化・更新計画」に基づき基幹管路の耐震化に取り組んでいる。 ・耐震化・更新計画を着実に推進するために、計画期間内に実施する事業の年次計画を策定するとともに、計画に沿った事業の推進を行う。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	合計
実施計画		検討・実施	実施	実施	実施	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
計画路線の更新延長(m/年)	41,955	45,200	48,445	51,690	54,935	

2	(2)	3	新規		
項目名	下水道施設(農業集落排水含む)長寿命化の推進				
担当部署	部		課		取組期間
	上下水道部		下水道課		R4 ~ R7

取組概要						
<p>・下水道施設の安定した運転管理とライフサイクルコストの縮減を図るため、各施設の長寿命化計画等に基づき、改築・更新及び調査点検を進める。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	合計
実施計画		実施	実施	実施	実施	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
改築・更新の設備数(設備/年)	5	8	7	7	4	

2	(2)	4	新規		
項目名	農道、林道橋個別施設計画に基づく計画的な調査点検				
担当部署	部		課		取組期間
	産業経済部		農林振興課		R4 ~ R7

取組概要						
<p>・平成27年9月の島根県農林水産公共施設長寿命化基本方針が策定され、令和2年度までに農道施設(橋梁・トンネル)の長寿命個別計画を策定した。 ・この計画に基づき、5年に一度調査点検を行う必要がある為、橋梁(15m以上)およびトンネルは国の農山漁村地域整備交付金を活用し、計画的に調査点検を実施する。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	合計
実施計画		実施	継続(→)	継続(→)	継続(→)	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
維持改修等の点検件数	10	10	10	10	10	

2 (2) 5

新規

項目名	インフラ資産(トンネル、都市公園、橋梁、横断歩道橋)長寿命化の推進		
担当部署	部	課	取組期間
	都市建設部	維持管理課	R4 ~ R7

取組概要						
道路施設等の各種長寿命化計画に基づいて、ライフサイクルコストの最小化を図る。 ・浜田市トンネル長寿命化修繕計画(H30) ・浜田市公園施設長寿命化計画(H29) ・浜田市橋梁長寿命化修繕計画(R2) ・浜田市横断歩道橋長寿命化修繕計画(H30)						
取組工程		R4	R5	R6	R7	合計
実施計画		継続(→)	継続(→)	継続(→)	継続(→)	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
事後保全改修状況						

2 (2) 6

新規

項目名	公営住宅等長寿命化の推進		
担当部署	部	課	取組期間
	都市建設部	建築住宅課	R4 ~ R7

取組概要						
予防保全的な維持管理により公営住宅等の長寿命化を図ることでライフサイクルコストの縮減につなげる。 ・第2期浜田市公営住宅等長寿命化計画(R3~R12) ・令和7年度に後期計画(R8~R12)の見直しを実施する。						
取組工程		R4	R5	R6	R7	合計
実施計画		継続(→)	継続(→)	継続(→)	見直し	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
見直し件数					1	

2 (2) 7

新規

項目名	エコクリーンセンター長寿命化計画に基づく基幹的設備改良工事		
担当部署	部	課	取組期間
	浜田地区広域行政組合	総務課	R4 ~ R7

取組概要

・エコクリーンセンター(平成18年11月竣工)の経年的な劣化の進行に伴い、令和2年度に策定した「長寿命化総合計画」に基づき、DBO方式により基幹的設備改良工事を実施し、安定した運転管理とライフサイクルコストの縮減を図る。
 令和3～令和4年度 循環型社会形成推進交付金を活用して、基幹的設備改良工事及び運転管理業務の発注・契約準備
 令和5～令和7年度 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金及び過疎対策事業債を活用した基幹的設備改良工事
 【効果】老朽化機器の15年延命及びCO₂の5%以上削減

※DBO(デザインビルドオペレート)方式:行政が資金調達を行い、設計・建設、運営を民間事業者に委託する方式。

取組工程		R4	R5	R6	R7	合計
実施計画	/	実施	継続(→)	継続(→)	継続(→)	/
						/
						/
						/

3 (1) 1

新規

項目名	スクラップ・フォー・ビルドによる事業推進		
担当部署	部	課	取組期間
	総務部	行財政改革推進課	R4 ~ R5

取組概要						
<p>・公民館のまちづくりセンター化により、まちづくりの拠点機能が新たに加わったことに伴う事業費を捻出するため、各部裁量予算の段階的縮減を図る。(令和3年度当初予算から令和5年度まで28,600千円/年)</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		実施	継続(→)	-	-	
財政効果額(見込)(千円)		R4	R5	R6	R7	
財源捻出効果額 (計画期間中 R4~R5)	単年	28,600	57,200	-	-	
	累計	28,600	85,800	-	-	

3 (1) 2

項目名	中期財政計画に基づく事業実施		
担当部署	部	課	取組期間
	総務部	財政課	R4 ~ R7

取組概要						
<p>・国の地方財政対策による影響を踏まえつつ、毎年度中期財政計画をローリングすることで、財政状況のトレンドを明らかにする。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		継続(→)	継続(→)	継続(→)	継続(→)	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
予算規模(R3中財より)(億円)	428	399	372	359	352	

3	(1)	3
---	-----	---

項目名	自治体健全化法への対応		
担当部署	部	課	取組期間
	総務部	財政課	R4 ~ R7

取組概要						
------	--	--	--	--	--	--

・公債費の負担を軽減するため、短期的には地方債の繰上償還を行うとともに長期的には投資的経費の削減による地方債発行の抑制を図る。

取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		継続(→)	継続(→)	継続(→)	継続(→)	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
実質赤字比率	—	—	—	—	—	
連結実質赤字比率	—	—	—	—	—	
実質公債費比率(R3中財より)	11.2	11.3	11.4	10.9	9.9	
将来負担比率(R2決算より)	44.1	44.1	44.1	44.1	44.1	

3	(1)	4
---	-----	---

項目名	広島プロジェクト推進事業費の見直し		
担当部署	部	課	取組期間
	産業経済部	広島事務所	R4 ~ R7

取組概要						
------	--	--	--	--	--	--

・平成30年度に広島市場開拓室および広島PRセンターを組織統合し広島事務所を設立。広島を中心に山陽、四国、九州への浜田産品販路開拓、企業誘致、ポートセールス、観光誘客、合宿誘致を行う。
 ・活動においては、アプローチ先を絞り込んだ企業リストの活用や関係機関等との連携など効率的な活動を行い予算執行により経費削減を図る。

取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		実施	実施	実施	実施	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
事業費(千円)	18,643	18,455	18,360	18,260	18,160	
財政効果額(見込)(千円)		R4	R5	R6	R7	
R3年度予算と各年度計画の差異	単年	188	283	383	483	
	累計	188	471	854	1,337	

3 (2) 1

新規

項目名	(国保)保健事業の推進		
担当部署	部	課	取組期間
	健康福祉部	健康医療対策課	R4 ~ R7

取組概要						
<ul style="list-style-type: none"> ・特定保健指導について、受託機関の増加について検討していく。 ・受託機関が増えることで、特定保健指導を受ける人が増加し、生活習慣病予防が期待できる。 						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		検討	実施	実施	実施	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
特定保健指導 受託機関数	1	1	2	2	2	
財政効果額(見込)(千円)		R4	R5	R6	R7	
【参考額】	単年	0	50	50	50	
	累計	0	50	100	150	

3 (2) 2

項目名	(国保)ジェネリック医薬品の普及		
担当部署	部	課	取組期間
	健康福祉部	保険年金課	R4 ~ R7

取組概要						
<ul style="list-style-type: none"> ・先発医薬品と治療学的に同等であり薬価の安いジェネリック(後発)医薬品の普及を促進し、医療費の削減を図る。 ・先発医薬品とジェネリック医薬品との差額通知を年4回行うことを継続する。 						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		実施	実施	実施	実施	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
通知回数(回数/年)	4	4	4	4	4	
財政効果額(見込)(千円)		R4	R5	R6	R7	
【参考額】利用効果額	単年	1,771	1,771	1,771	1,771	
	累計	1,771	3,542	5,313	7,084	

3	(2)	3
---	-----	---

新規

項目名	水道経営戦略の見直し		
担当部署	部	課	取組期間
	上下水道部	管理課	R4 ~ R4

取組概要						
<p>・平成29年3月に策定した経営戦略は、計画期間を平成29年度から平成38年度(令和8年度)までの10年間としているが、令和2年3月に策定した「浜田市上水道事業施設耐震化・更新計画《アセットマネジメント》」と令和2年10月に完了した水道料金の改定を踏まえて経営戦略を見直す。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		公表	-	-	-	

3	(2)	4
---	-----	---

項目名	下水道事業(公共、農集、漁集)の経営健全化		
担当部署	部	課	取組期間
	上下水道部	下水道課	R4 ~ R7

取組概要						
<p>・収入の基盤である使用料収入確保のため、普及啓発活動を積極的に行い、接続率の向上を図る。 ・将来に渡り安定した事業継続ができるよう、中長期的な経営の基本計画である「経営戦略」の見直しを行い、経営健全化の取り組みについて検討する。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		実施・公表	実施	実施	実施	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
新規接続目標件数	20	20	20	20	20	
財政効果額(見込)(千円)		R4	R5	R6	R7	
【参考額】使用料収入の増加額	単年	372	1,116	1,860	2,604	
	累計	372	1,488	3,348	5,952	

3	(2)	5	
項目名	三隅地区終末処理場の統廃合		
担当部署	部	課	取組期間
	上下水道部	下水道課	R4 ~ R7

取組概要						
・「浜田市汚水処理構想」に基づき、終末処理場の統廃合を進める。						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		実施	継続(→)	継続(→)	継続(→)	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
三隅地区処理場数	6	5	5	5	5	
財政効果額(見込)(千円)		R4	R5	R6	R7	
【参考額】維持管理費削減額	単年	8,499	8,499	8,499	8,499	
	累計	8,499	16,998	25,497	33,996	

3	(3)	1	
項目名	市有財産の利活用		
担当部署	部	課	取組期間
	総務部	行財政改革推進課	R4 ~ R7

取組概要						
市有財産利活用方針に基づき、遊休財産の積極的な利活用に取り組む。 <ul style="list-style-type: none"> ・市有財産売却計画の見直し ・公募による売却処分 ・岡見住宅団地など分譲地の売却処分 ・貸付や交換、譲与等による処分 						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		実施	実施	実施	実施	
財政効果額(見込)(千円)		R4	R5	R6	R7	
財産の売却、新規貸付収入	単年	18,500	150,800	15,900	14,500	
	累計	18,500	169,300	185,200	199,700	

3	(3)	2	
項目名	使用料及び手数料の見直し		
担当部署	部	課	取組期間
	総務部	行財政改革推進課	R4 ~ R6

取組概要						
・使用料及び手数料の見直しについては、新型コロナウイルス感染症の影響等を考慮し適切な時期、外部評価の活用など手法を検討する。						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		検討	継続(→)	見直し		

3	(3)	3
---	-----	---

項目名	市税の収納率向上		
担当部署	部	課	取組期間
	市民生活部	税務課	R4 ~ R7

取組概要						
<p>・新たな滞納者を増やさないため現年度の滞納者に対して早期催告を、やり方を工夫しながら徹底して行う。</p> <p>・督促状送付者に対して接触確率の高い夜間電話催告を行い、それでも納付のない者には警告書を送付すると同時に財産調査または臨戸を行い、生活状況を把握したうえで差押等の滞納処分を行う。</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		実施	実施	実施	実施	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	
現年度収納率(%)	99.48	99.50	99.52	99.53	99.55	
財政効果額(見込)(千円)		R4	R5	R6	R7	
【理論値】	単年	1,296	1,296	1,296	1,296	
	累計	1,296	2,592	3,888	5,184	

3	(3)	4
---	-----	---

項目名	ふるさと寄附の推進		
担当部署	部	課	取組期間
	産業経済部	ふるさと寄附推進室	R4 ~ R7

取組概要						
<p>・自治体間競争が厳しくなっているため、魅力ある返礼品の更なる拡充に努め、情報メディアを活用した情報発信を積極的に行い、リピーターの確保、新規寄附者の開拓を行い、事業の拡大を図る。</p> <p>・あわせて、企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)のプロモーションを実施し、更なる推進に向けて取り組む。(企業版ふるさと納税の適用期限は令和6年度まで)</p>						
取組工程		R4	R5	R6	R7	備考
実施計画		推進	継続(→)	継続(→)	継続(→)	
数字による進捗状況	R3(現状)	R4	R5	R6	R7	R4~R7
ふるさと寄附額(億円)	11	→	→	→	→	50
財政効果額(見込)		R4	R5	R6	R7	
R4~R7 4年間で50億円	単年					
	累計					

